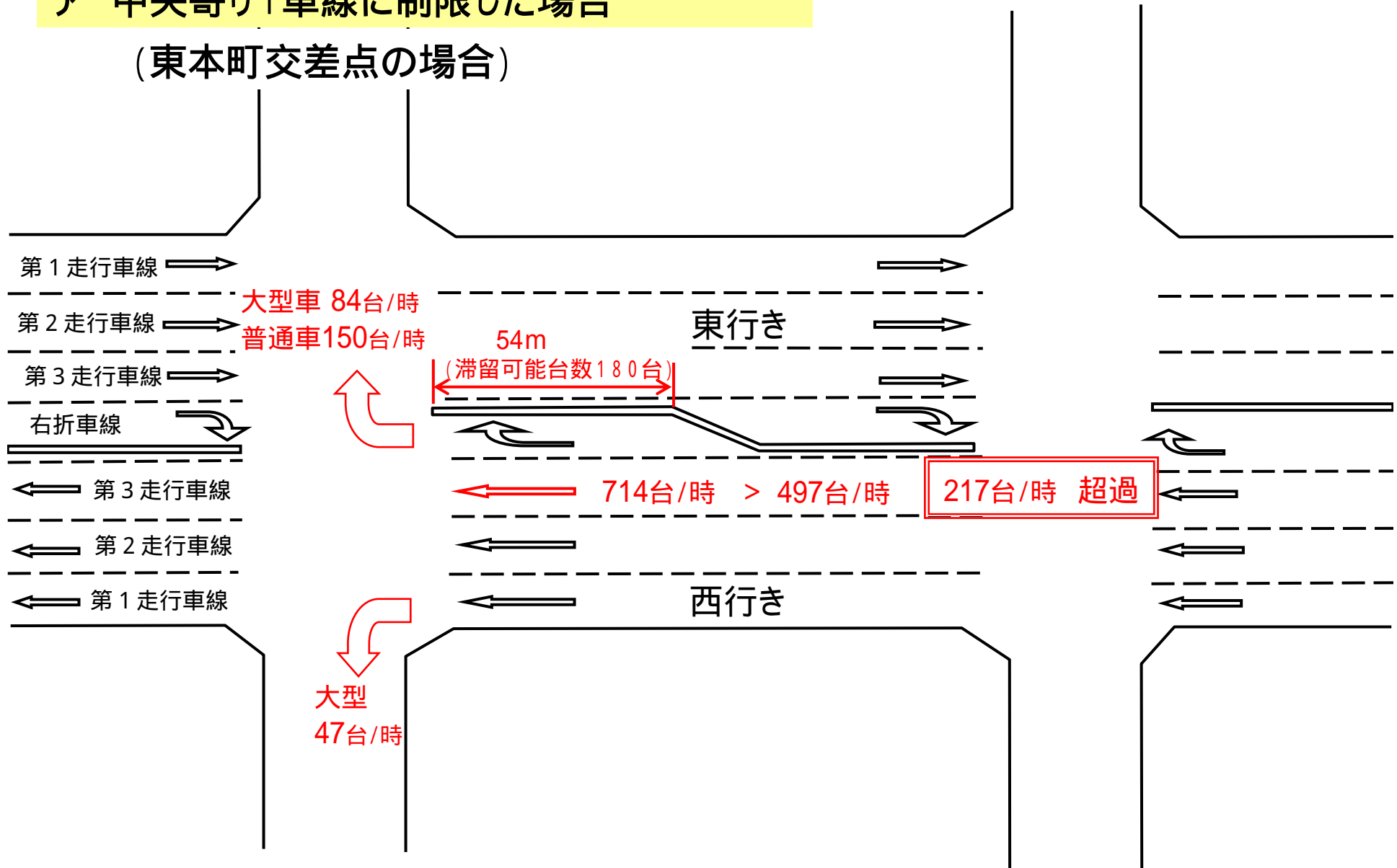
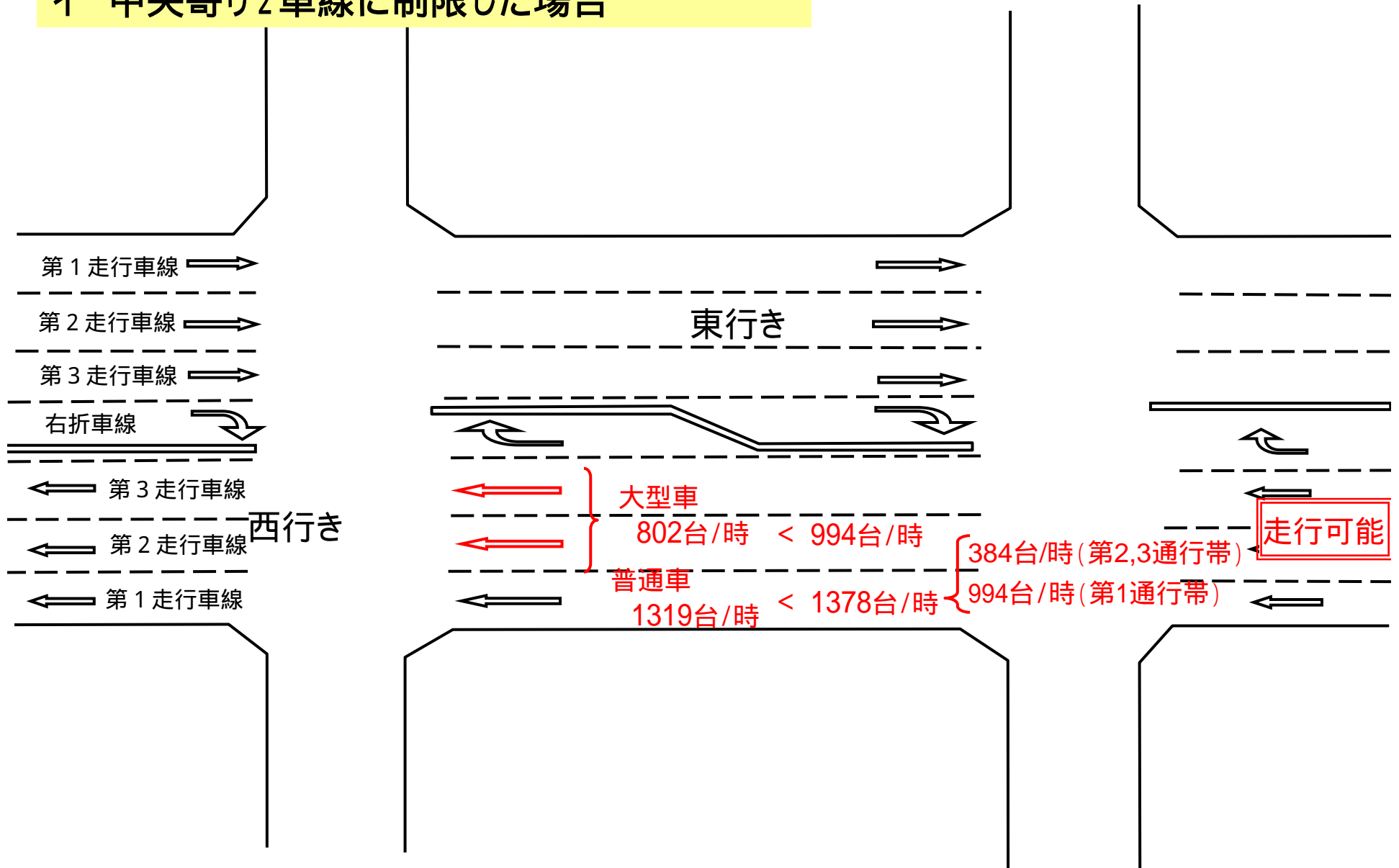


ア 中央寄り1車線に制限した場合

(東本町交差点の場合)



イ 中央寄り2車線に制限した場合



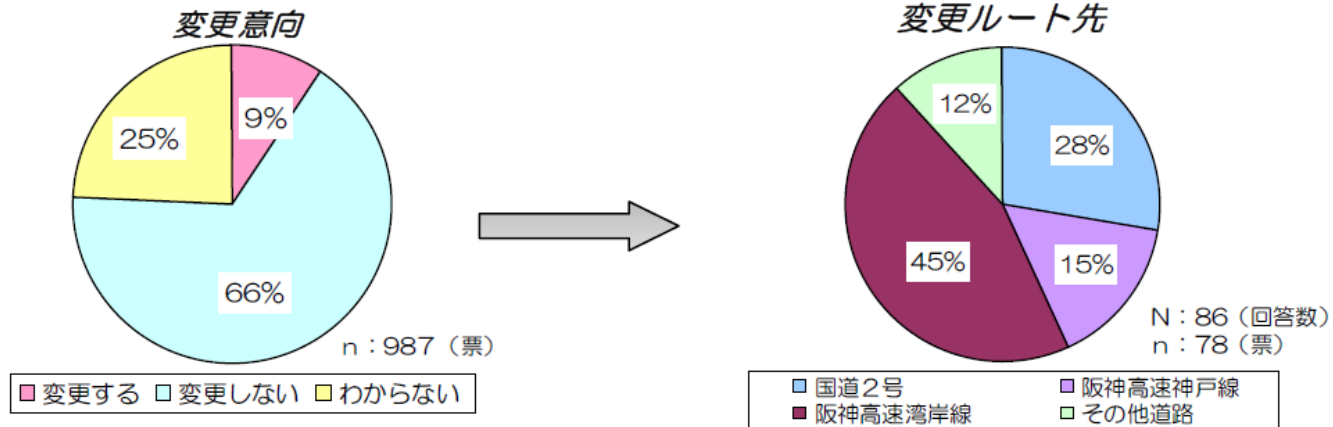
～変更意向・変更ルート～

「問4」

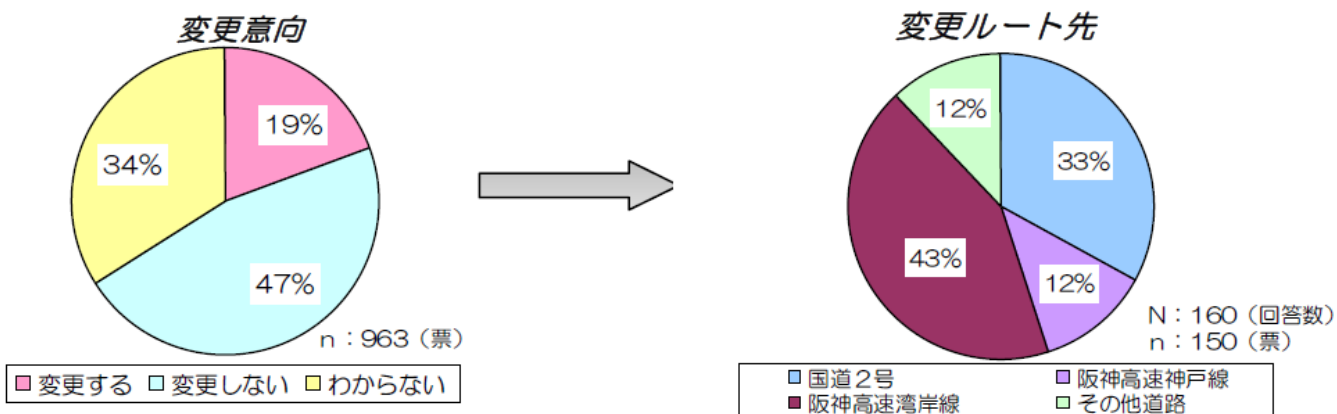
仮に、国道43号（尼崎市内）で、大型車の通行できる車線数が片側1～2車線に制限された場合を想定し、お答えください。

(1) あなたは、調査日の通行ルートを変更されますか。

ア) 中央側の片側2車線しか通行できない場合

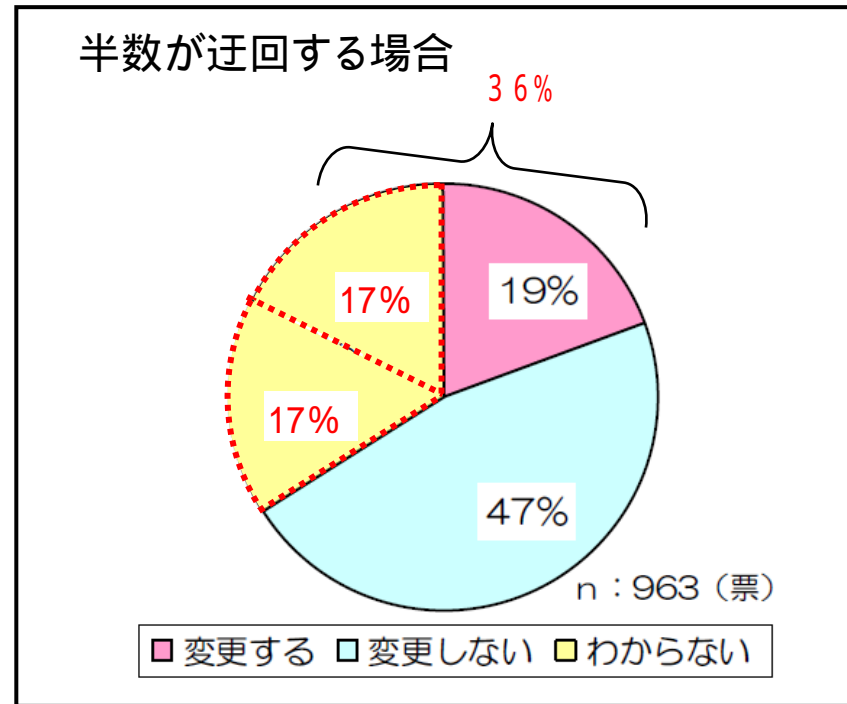
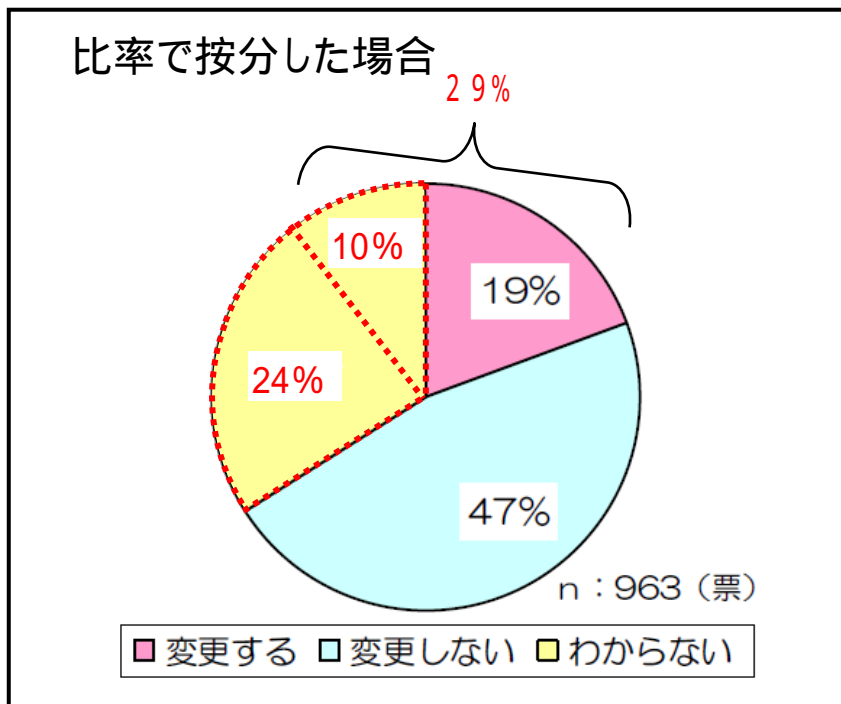
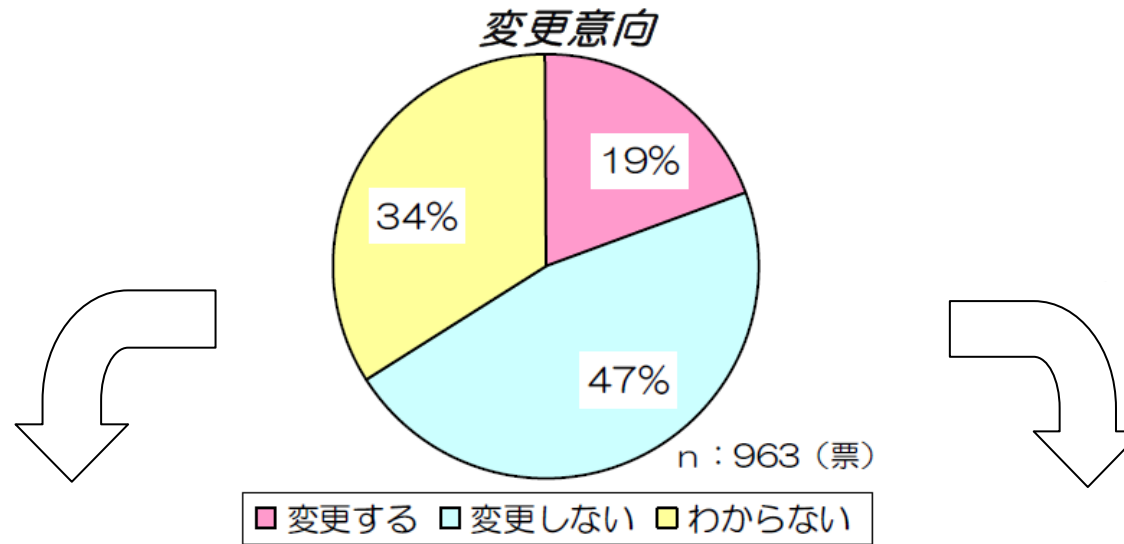


イ) 中央側の片側1車線しか通行できない場合



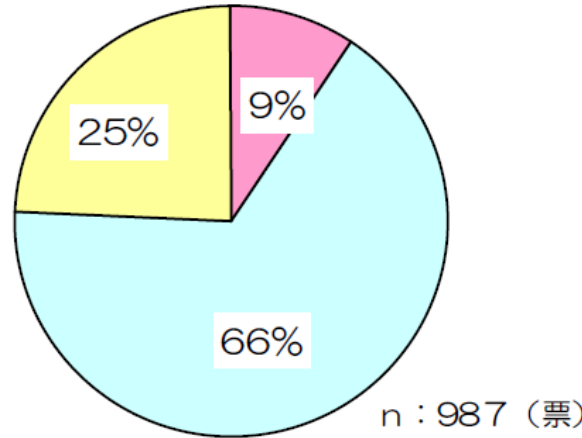
※調査日の通行ルートが不明の回答を含む。

中央側の片側1車線しか通行できない場合



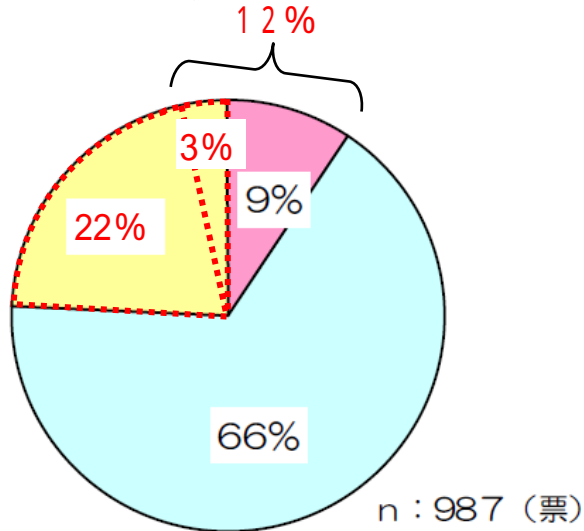
中央側の片側2車線しか通行できない場合

変更意向



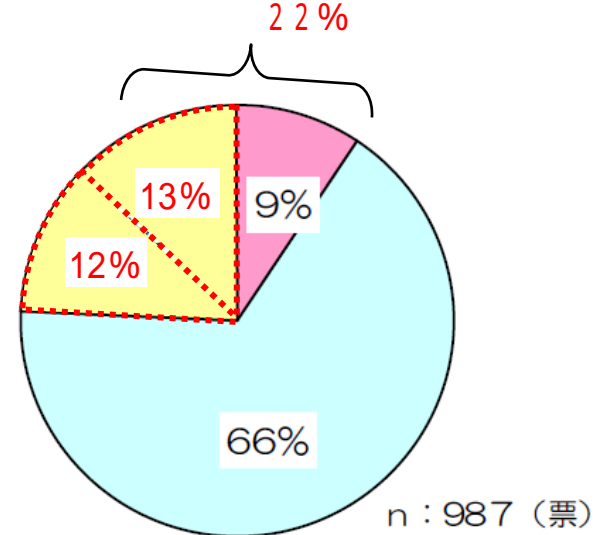
■ 変更する □ 変更しない ■ わからない

比率で按分した場合



■ 変更する □ 変更しない ■ わからない

半数が迂回する場合



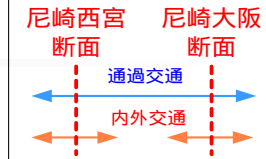
■ 変更する □ 変更しない ■ わからない

(2) 国道43号尼崎地域の時間別交通量と利用交通特性

< 利用特性(尼崎地域の通過・内外)の定義 >

尼崎地域の通過交通: 尼崎西宮断面・尼崎大阪断面いずれとも通過した交通

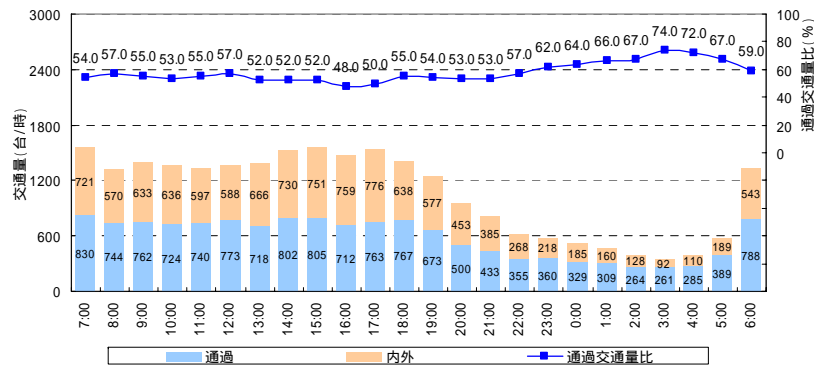
尼崎地域の内外交通: 尼崎西宮断面又は、尼崎大阪断面のいずれか一方を通過した交通



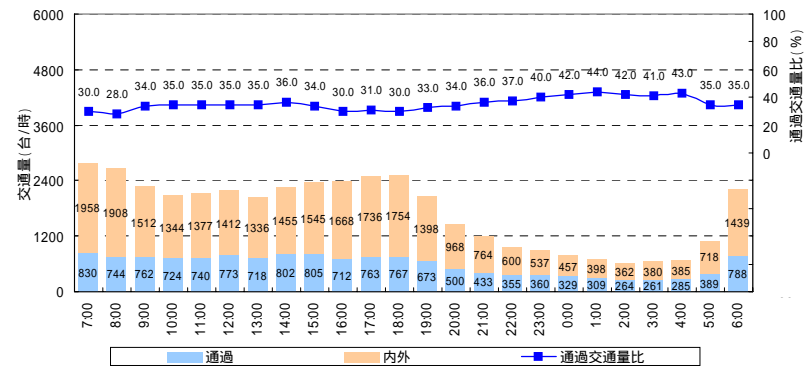
(2) - 1) 全車 平日平均

- 尼崎西宮断面の尼崎地域通過交通割合は、約48～74%を占めているのに対して、尼崎大阪断面では、尼崎地域通過交通割合は、約28～44%である。
- 交通量のピーク時間は東行きが7時台及び15時台、西行きが18時台となっており、尼崎西宮断面では約1,500～1,600台/時、尼崎大阪断面では約2,700～2,800台/時である。

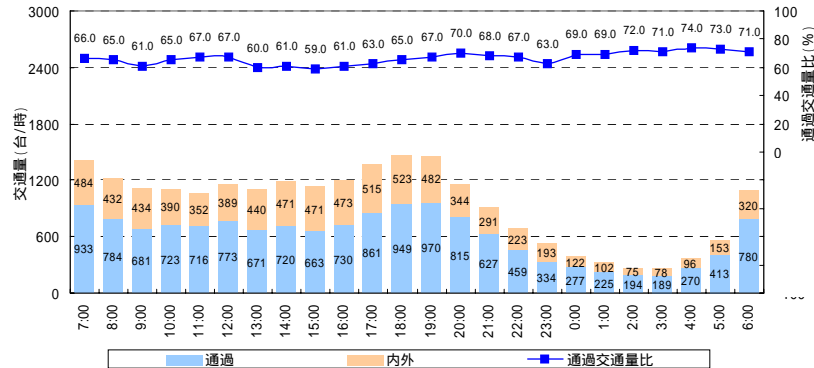
尼崎西宮断面 東行き



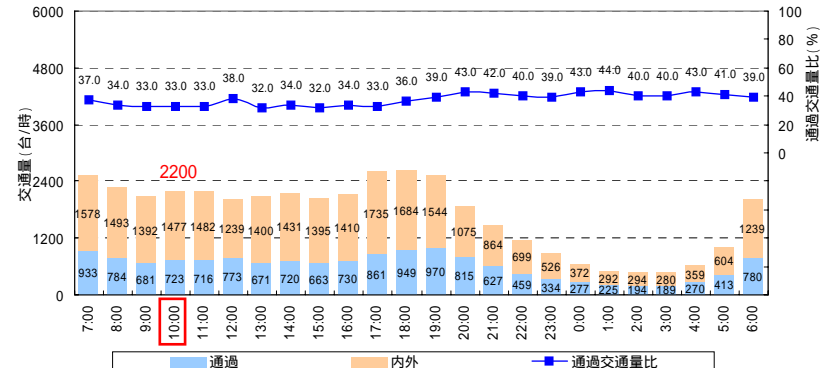
尼崎大阪断面 東行き



尼崎西宮断面 西行き



尼崎大阪断面 西行き

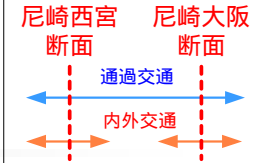


通過交通量比 = 時間別通過交通量 / 時間別交通量

< 利用特性(尼崎地域の通過・内外)の定義 >

尼崎地域の通過交通: 尼崎西宮断面・尼崎大阪断面いずれとも通過した交通

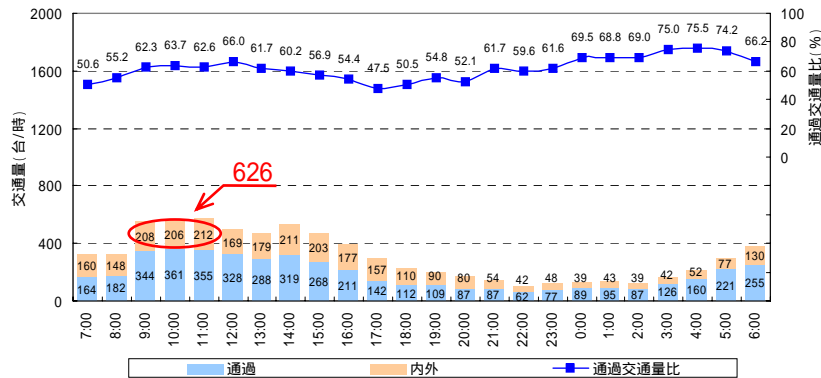
尼崎地域の内外交通: 尼崎西宮断面又は、尼崎大阪断面のいずれか一方を通過した交通



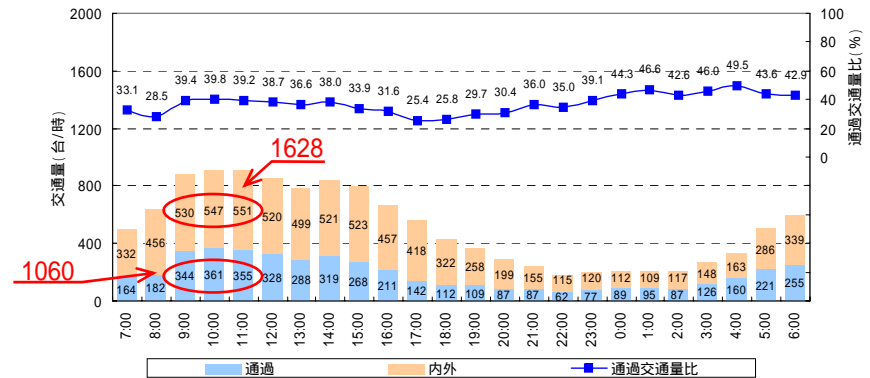
(2) - 2) センサス区分大型車 平日平均

- 尼崎西宮断面の尼崎地域通過交通割合は、約48～79%を占めているのに対して、尼崎大阪断面では、尼崎地域通過交通割合は、約25～50%である。
- 交通量のピーク時間は東行きが10時台～11時台、西行きが9時台～10時台となっており、尼崎西宮断面では約450～570台/時、尼崎大阪断面では約880～910台/時である。

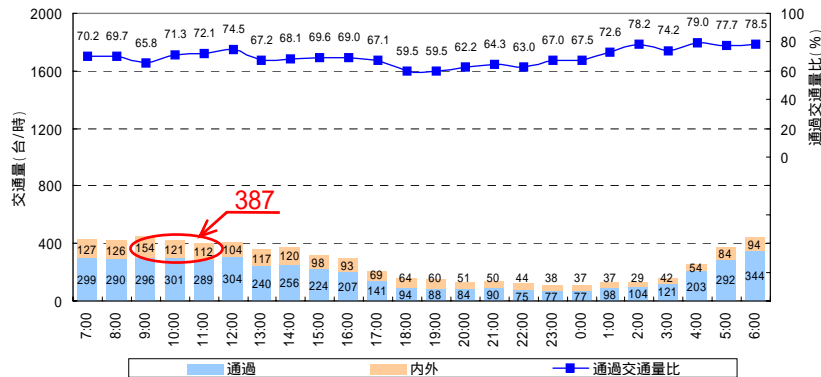
尼崎西宮断面 東行き



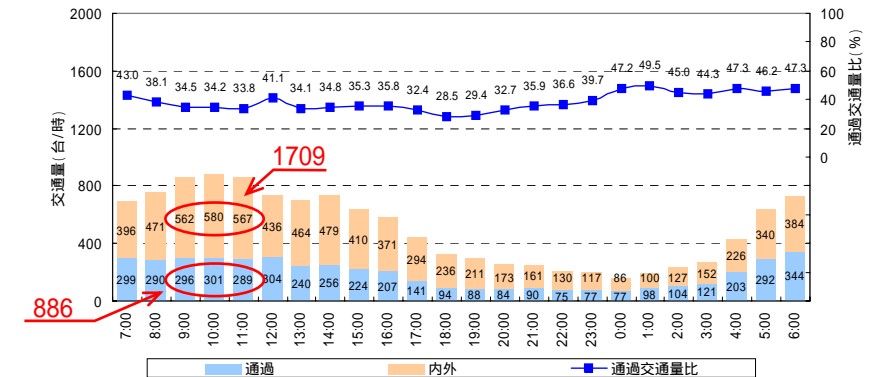
尼崎大阪断面 東行き



尼崎西宮断面 西行き



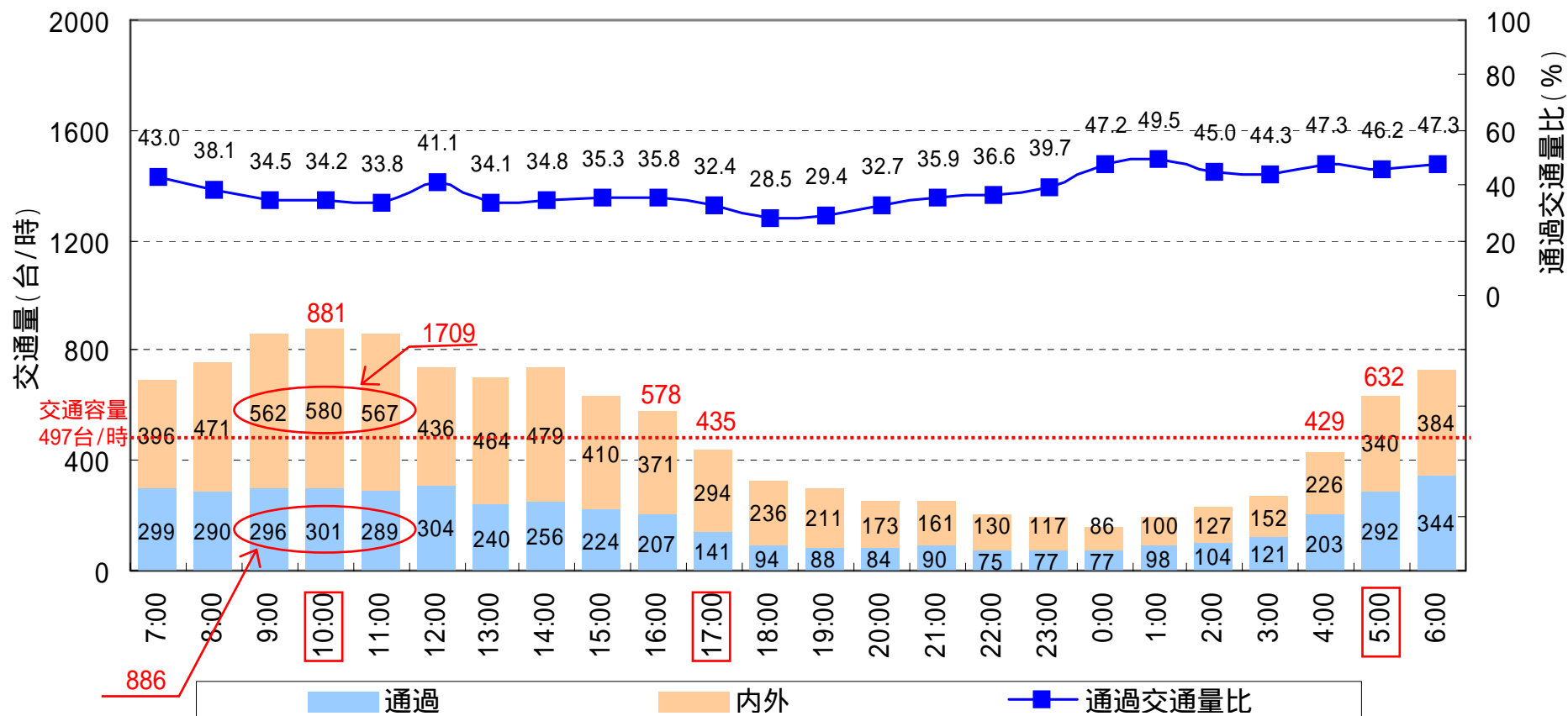
尼崎大阪断面 西行き



通過交通量比 = 時間別通過交通量 / 時間別交通量

(2) - 2) センサ区分大型車 平日平均

尼崎大阪断面 西行き 調査期間：平成18年3月13日(月)AM7:00～18日(土)AM7:00までの5日間の平均



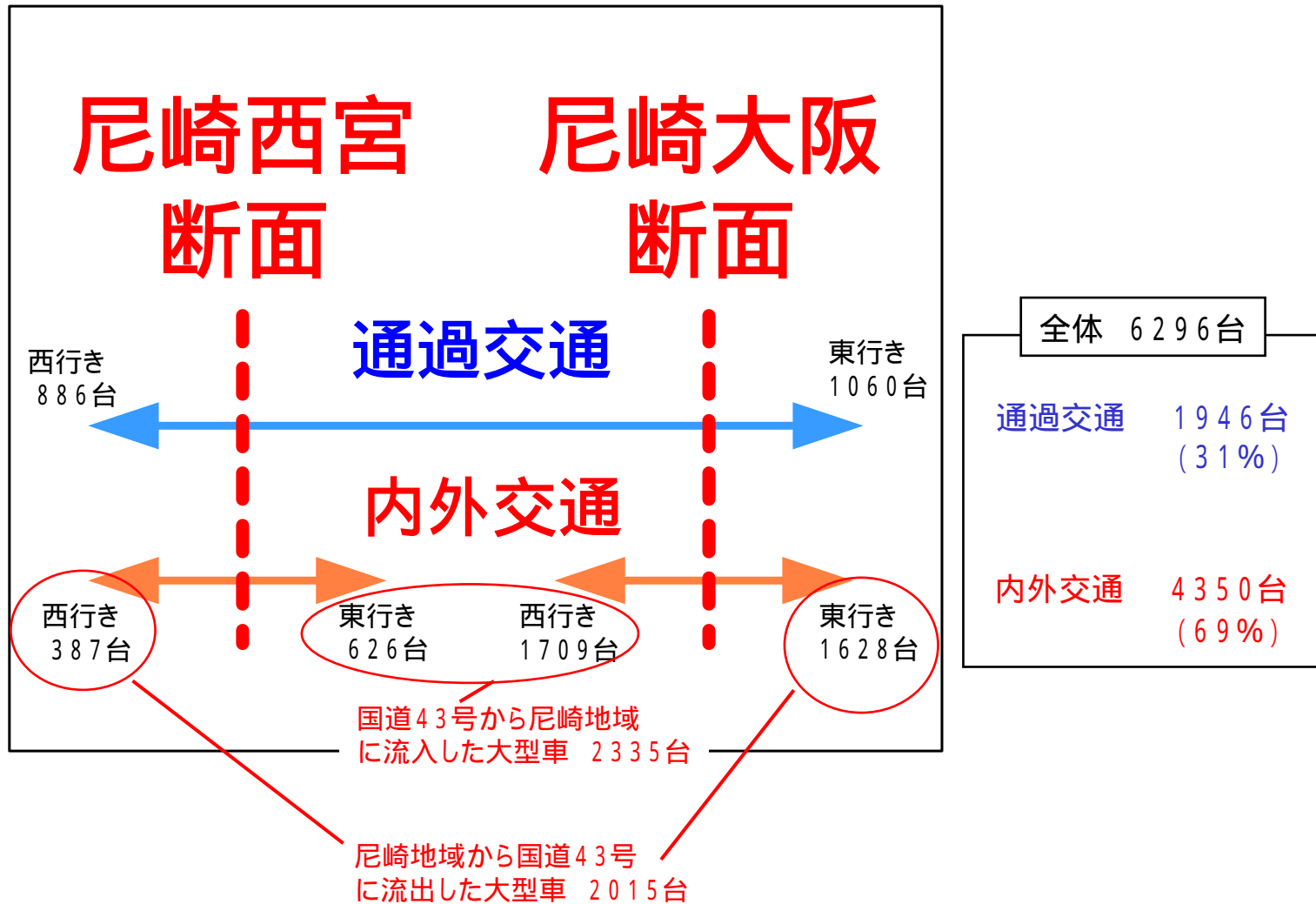
<利用特性(尼崎地域の通過・内外)の定義>

尼崎地域の通過交通: 尼崎西宮断面・尼崎大阪断面いずれとも通過した交通

尼崎地域の内外交通: 尼崎西宮断面又は、尼崎大阪断面のいずれか一方を通過した交通

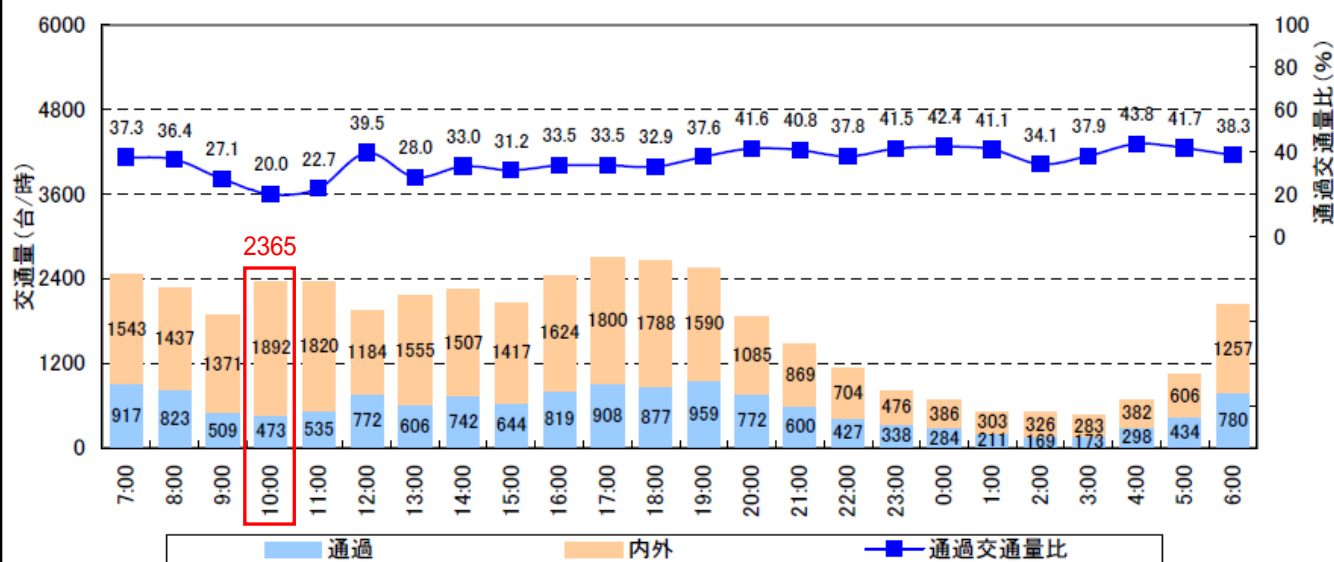
(2) - 2) センサス区分大型車 平日平均

AM9:00 ~ AM12:00



尼崎大阪断面 西行き

国道43号 尼崎大阪断面 西行き 平成18年 3月15日(水) 全車種計



国道43号 尼崎大阪断面 西行き 平成18年 3月15日(水) センサス区分大型車

